

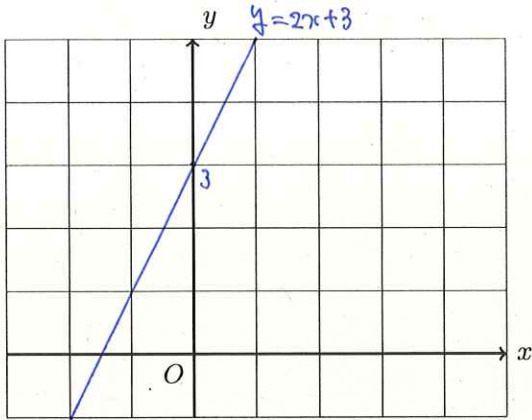
二次関数 事前学習

組 番氏名

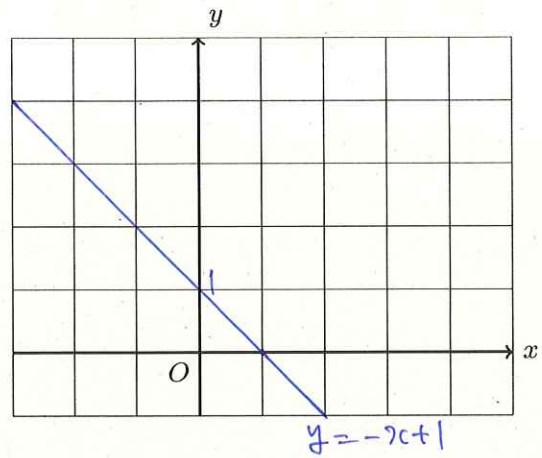
1 中学校の復習 etc

1 以下のグラフを描け.

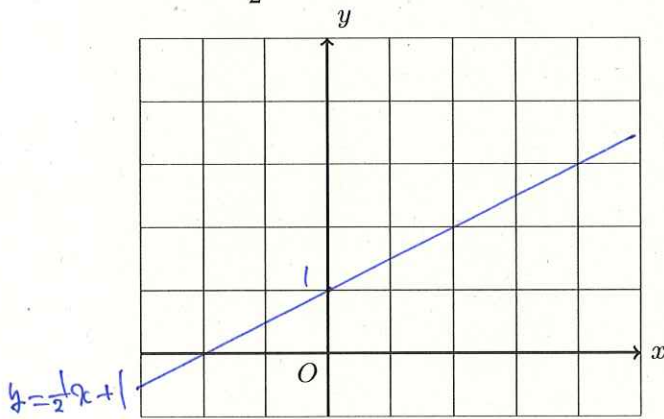
(1) $y = 2x + 3$



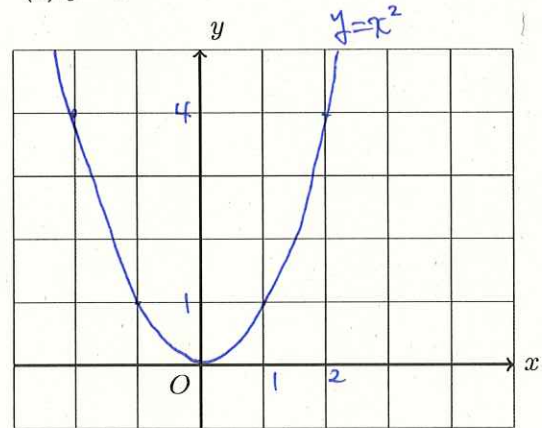
(2) $y = -x + 1$



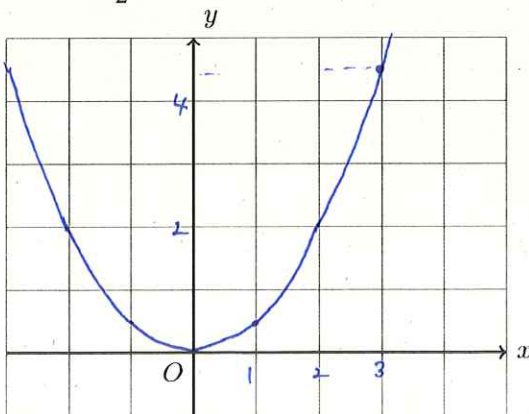
(3) $y = \frac{1}{2}x + 1$



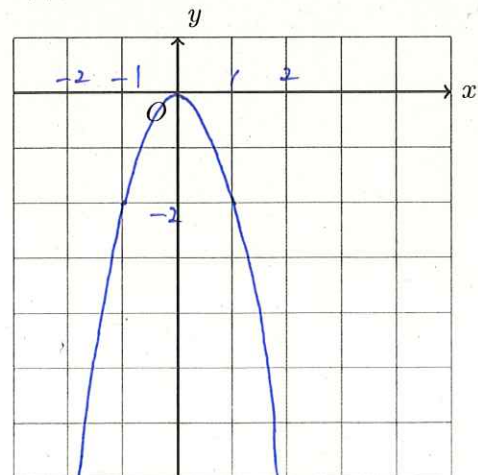
(4) $y = x^2$



(5) $y = \frac{1}{2}x^2$



(6) $y = -2x^2$



2 以下の2点を通る直線の方程式を求めよ。

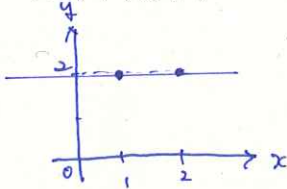
(1) (2, 0), (0, 4)
 求める直線の方程式を $y = ax + b$ とおく。
 (2, 0) を通るので $0 = 2a + b$
 (0, 4) を通るので $4 = b$

直線 $\begin{cases} 2a + b = 0 \\ b = 4 \end{cases}$
 解いて $a = -2, b = 4$
 \therefore 求める直線の方程式は $y = -2x + 4$

(2) (1, 2), (5, 10)
 求める直線の方程式を $y = ax + b$ とおく。
 (1, 2) を通るので $2 = a + b$
 (5, 10) を通るので $10 = 5a + b$

直線 $\begin{cases} a + b = 2 \\ 5a + b = 10 \end{cases}$
 解いて $a = 2, b = 0$
 \therefore 求める直線の方程式は $y = 2x$

(3) (1, 2), (2, 2)



左図より、求める直線の方程式は $y = 2$

3 以下の二次方程式を解け。【CONNECT 数 I 167~170 で計算力 UP!】

(1) $x^2 + 2x + 1 = 0$

$(x+1)^2 = 0$
 $\therefore x = -1$

(2) $4x^2 + 5x + 1 = 0$

$(4x+1)(x+1) = 0$
 $x = -\frac{1}{4}, -1$

(3) $x^2 - 2x - 1 = 0$

解の公式
 $x = \frac{2 \pm \sqrt{4+4}}{2} = \frac{2 \pm 2\sqrt{2}}{2} = 1 \pm \sqrt{2}$

(4) $3x^2 + 4x - 1 = 0$

解の公式
 $x = \frac{-4 \pm \sqrt{16+12}}{2} = \frac{-4 \pm \sqrt{28}}{2}$
 $= \frac{-4 \pm 2\sqrt{7}}{2} = -2 \pm \sqrt{7}$

4 以下の不等式・連立不等式を解け.

(1) $2x + 3 < x + 5$

$$2x - x < 5 - 3$$
$$\underline{x < 2}$$

(2) $3x - 5 \geq 5x + 11$

$$3x - 5x \geq 11 + 5$$
$$-2x \geq 16$$
$$\underline{x \leq -8}$$

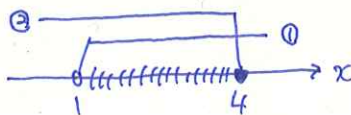
(3) $\frac{1}{2}x + \frac{1}{3} \leq \frac{1}{3}x - \frac{1}{6}$

$$6x \left(\frac{1}{2}x + \frac{1}{3} \right) \leq 6x \left(\frac{1}{3}x - \frac{1}{6} \right)$$
$$3x + 2 \leq 2x - 1$$
$$3x - 2x \leq -1 - 2$$
$$\underline{x \leq -3}$$

(4) $\begin{cases} 3x - 1 > x + 1 & \text{--- ①} \\ x + 7 \geq 6x - 13 & \text{--- ②} \end{cases}$

① $3x - 1 > x + 1$
 $2x > 2$
 $x > 1$

② $x + 7 \geq 6x - 13$
 $-5x \geq -20$
 $x \leq 4$



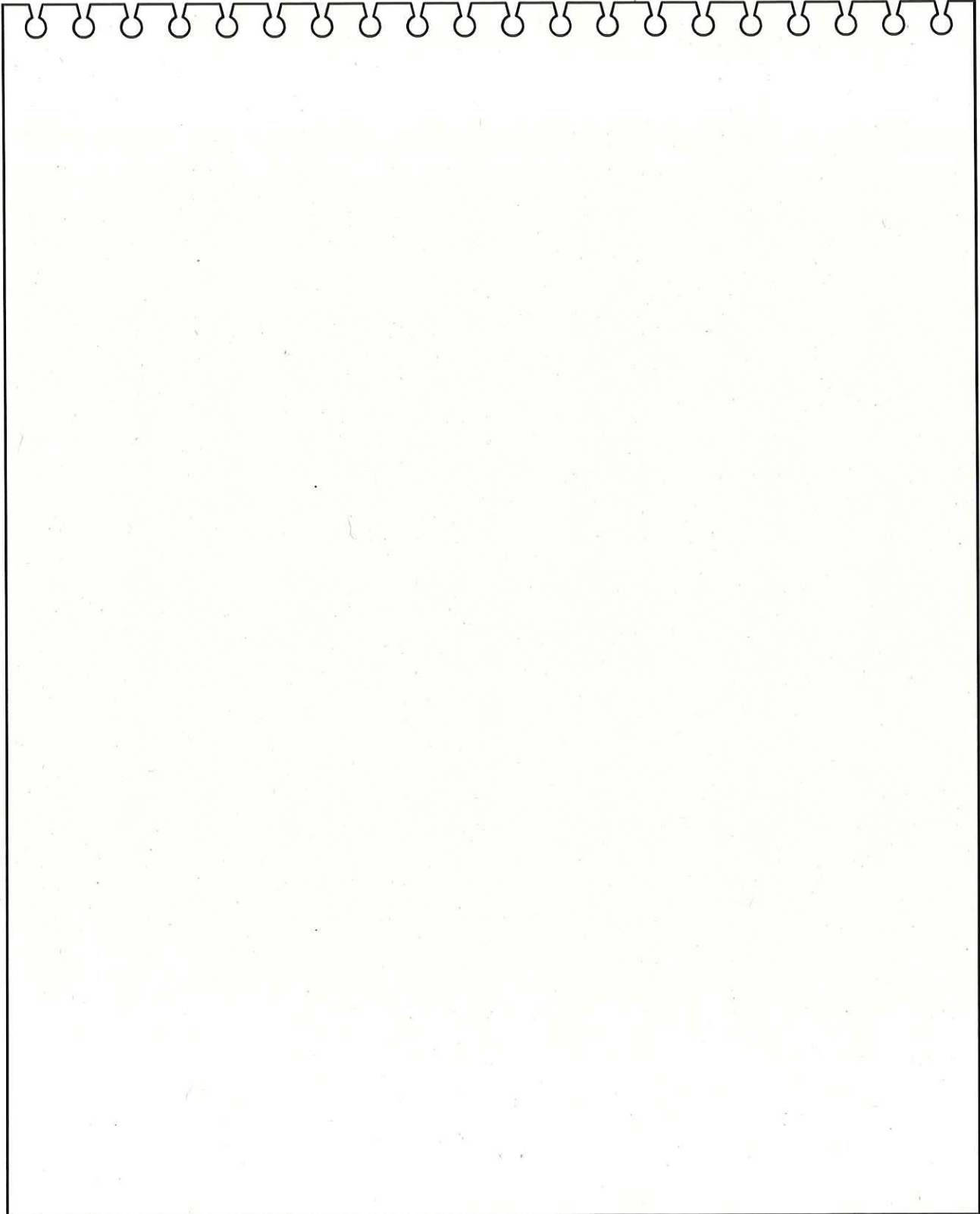
上図より共通部分

$$\underline{1 < x \leq 4}$$

苦手な人は... 【CONNECT 数I 71~75 で練習!】

2 関数とグラフ

P86~P90 を参照し、下の欄に用語等をまとめる。

A large rectangular box with a spiral binding at the top, intended for notes. The box is empty and occupies most of the page below the text.

2.1 確認問題

1 関数 $f(x) = 2x^2 + 3x - 4$ について、以下の値を求めよ。

(1) $f(1)$

$$\begin{aligned} f(1) &= 2 \cdot 1^2 + 3 \cdot 1 - 4 \\ &= 2 + 3 - 4 = \underline{1} \end{aligned}$$

(2) $f(-2)$

$$\begin{aligned} f(-2) &= 2 \cdot (-2)^2 + 3 \cdot (-2) - 4 \\ &= 8 - 6 - 4 = \underline{-2} \end{aligned}$$

(3) $f(a)$

$$f(a) = \underline{2a^2 + 3a - 4}$$

(4) $f(a+1)$

$$\begin{aligned} f(a+1) &= 2(a+1)^2 + 3(a+1) - 4 \\ &= 2(a^2 + 2a + 1) + 3a + 3 - 4 \end{aligned} \quad \left. \begin{array}{l} \\ \\ \end{array} \right\} \begin{aligned} &= 2a^2 + 4a + 2 + 3a + 3 - 4 \\ &= \underline{2a^2 + 7a + 1} \end{aligned}$$

2 関数 $f(x) = -x^2 - 2x + 3$ について、以下の値を求めよ。

(1) $f(1)$

$$\begin{aligned} f(1) &= -1^2 - 2 \cdot 1 + 3 \\ &= -1 - 2 + 3 = \underline{0} \end{aligned}$$

(2) $f(-3)$

$$\begin{aligned} f(-3) &= -(-3)^2 - 2 \cdot (-3) + 3 \\ &= -9 + 6 + 3 = \underline{0} \end{aligned}$$

(3) $f(a+1)$

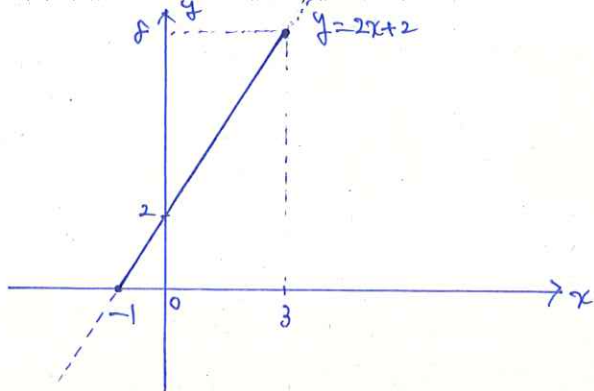
$$\begin{aligned} f(x) &= -(x+3)(x-1) \\ f(a+1) &= -(a+1+3)(a+1-1) \\ &= -(a+4) \cdot a = \underline{-a^2 - 4a} \end{aligned}$$

(4) $f(2a^2+1)$

$$\begin{aligned} f(a+1) &= -(2a^2+1+3)(2a^2+1-1) \\ &= -(2a^2+4) \cdot 2a^2 \\ &= \underline{-4a^4 - 8a^2} \end{aligned}$$

3 $y = 2x + 2$ ($-1 \leq x \leq 3$) について、以下の問いに答えよ。

(1) 関数のグラフを描き、値域を求めよ。



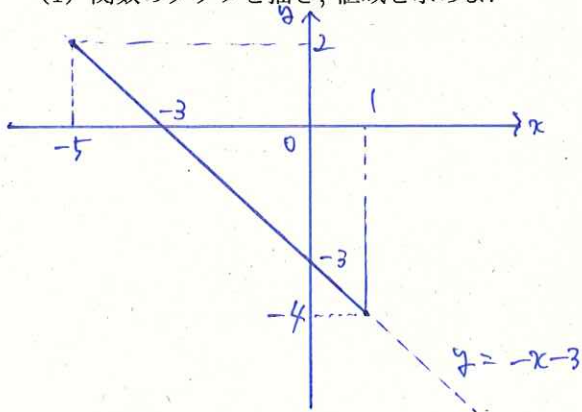
左図より
値域は $0 \leq y \leq 8$

(2) 最大値, 最小値を求めよ。

上図より、
最小値 0
最大値 8

4 $y = -x - 3$ ($-5 \leq x \leq 1$) について、以下の問いに答えよ。

(1) 関数のグラフを描き、値域を求めよ。



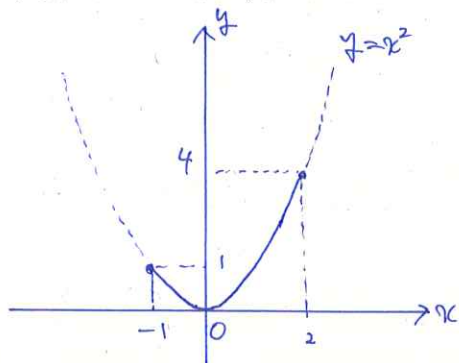
左図より、
値域は $-4 \leq y \leq 2$

(2) 最大値, 最小値を求めよ。

上図より、
最小値 -4
最大値 2

5 $y = x^2$ ($-1 \leq x \leq 2$) について、以下の問いに答えよ。

(1) 関数のグラフを描き、値域を求めよ。



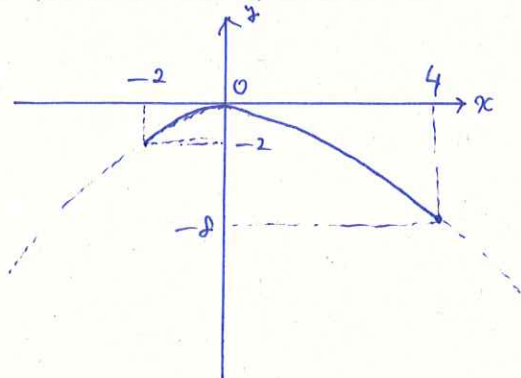
左図より
値域は $0 \leq y \leq 4$

(2) 最大値, 最小値を求めよ。

上図より 最小値 0.
最大値 4

6 $y = -\frac{1}{2}x^2$ ($-2 \leq x \leq 4$) について、以下の問いに答えよ。

(1) 関数のグラフを描き、値域を求めよ。



左図より
値域は $-8 \leq y \leq 0$

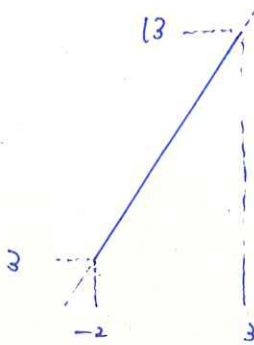
(2) 最大値, 最小値を求めよ。

上図より 最小値 -8
最大値 0

2.2 本質の問題

1 関数 $y = ax + b$ ($-2 \leq x \leq 3$) の値域が $3 \leq y \leq 13$ となるように、定数 a, b の値を求めよ。

① $a > 0$ のとき.



左図より

$$x = -2 \text{ とき } y = 3.$$

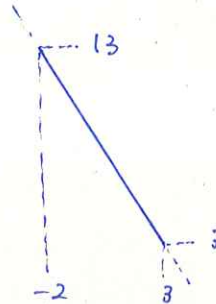
$$x = 3 \text{ とき } y = 13.$$

$$\begin{cases} 3 = -2a + b \\ 13 = 3a + b \end{cases}$$

解く。

$$a = 2, b = 7$$

② $a < 0$ のとき.



左図より

$$x = -2 \text{ とき } y = 13$$

$$x = 3 \text{ とき } y = 3$$

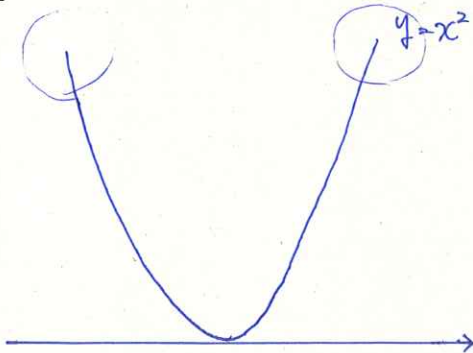
$$\begin{cases} 13 = -2a + b \\ 3 = 3a + b \end{cases}$$

解く。

$$a = -2, b = 9.$$

① ②より $(a, b) = (2, 7), (-2, 9)$

2 $y = x^2$ の最小値、最大値はあるだろうか。それぞれ検討せよ。



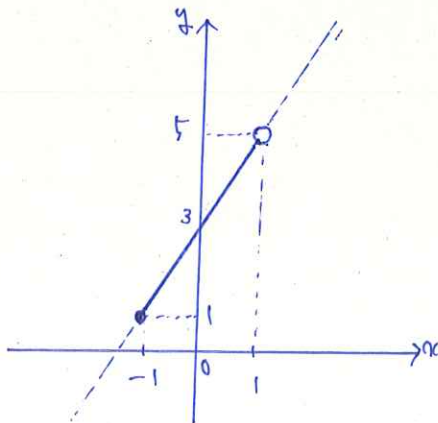
右側 $x > 0$ のときは、値は x^2 と x が等しくなる。

∴ 最大値は 7 である。

左側 $x < 0$ のときは、値は x^2 と $-x$ が等しくなる。

∴ 最小値は 0 である。

3 $y = 2x + 3$ ($-1 \leq x < 1$) について、最小値、最大値はあるだろうか。それぞれ検討せよ。



左図より.

$x = -1$ とき $y = 1$ (左端). 最小値 1 .

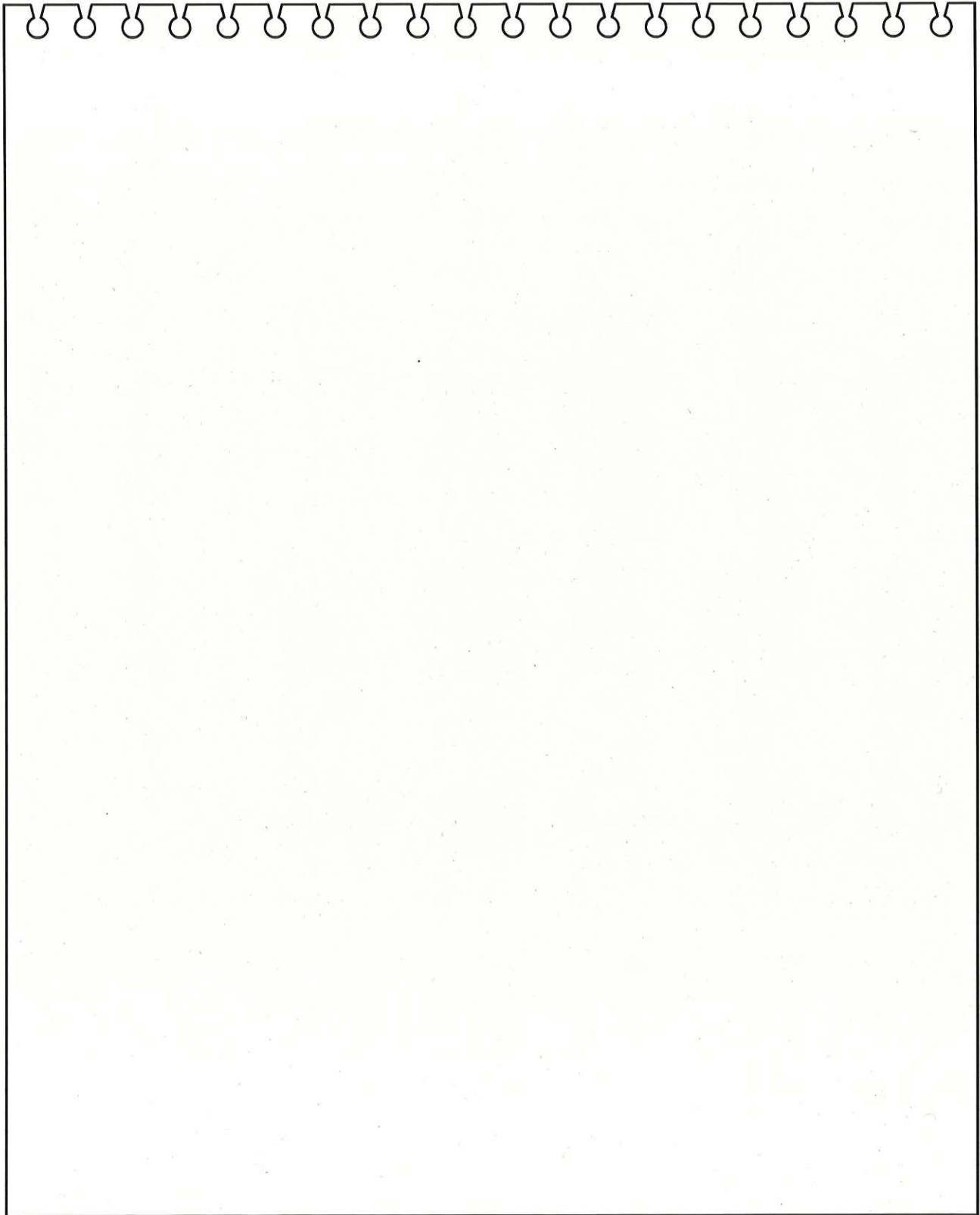
定義域は $-1 \leq x < 1$ (右端).

$x = 1$ とき $y = 5$ (右端). 最大値 5 .

さらに... 【CONNECT 数 I 121~128 で基礎力 UP!】

3 2 次関数

P91~P92 を参照し, 下の欄に自分の必要に応じて用語等をまとめる.

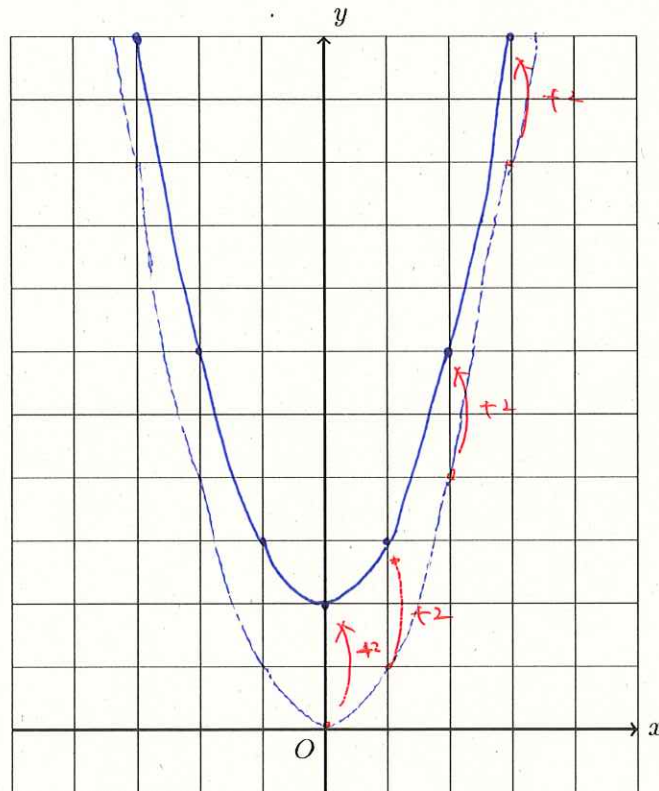
A large rectangular box with a spiral binding at the top, intended for students to write their own notes on quadratic functions. The box is empty and occupies most of the page below the instructions.

3.1 y 軸方向の平行移動

以下の2つのグラフを比較して、関係性を見つける

$$y = x^2, \quad y = x^2 + 2$$

x	-5	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	5
$y = x^2$	25	16	9	4	1	0	1	4	9	16	25
$y = x^2 + 2$	27	18	11	6	3	2	3	6	11	18	27



上のグラフの様子を説明すと...

$y = x^2 + 2$ のグラフは、 $y = x^2$ のグラフを y 軸方向に 2 だけ平行移動させたものである。

$y = x^2 + 2$ の軸は y 軸 (x=0), 頂点は (0, 2)

一般化すると、以下ようになる。

y 軸方向の平行移動

2 次関数 $y = ax^2 + q$ のグラフは $y = ax^2$ のグラフを y 軸方向に q だけ平行移動させたものである。

$y = ax^2 + q$ の軸は y 軸 (x=0), 頂点は (0, q)

軸の書き方。「y 軸」でも「x=0」でも可。

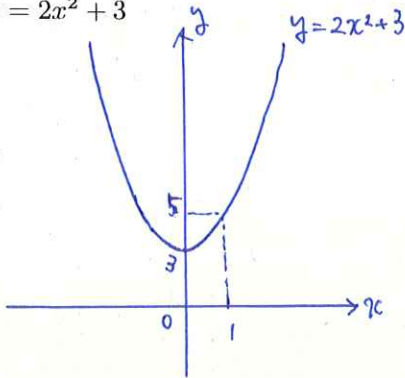
☆ グラフの描き方を忘れないで下さい

「グラフの描き方」は問題 → 軸、原点、頂点、座標、+ 点 (軸との共有点) を記入!!

3.1.1 練習問題

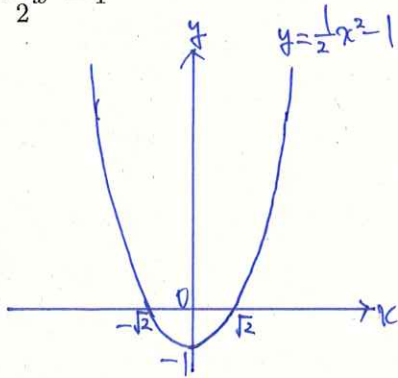
以下の二次関数のグラフを描き、その頂点と軸を求めよ。

(1) $y = 2x^2 + 3$



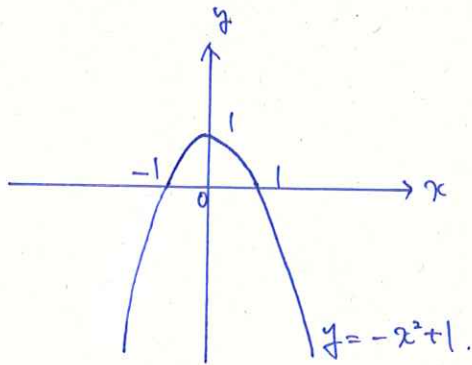
頂点 (0, 3)
軸 $x=0$

(2) $y = \frac{1}{2}x^2 - 1$



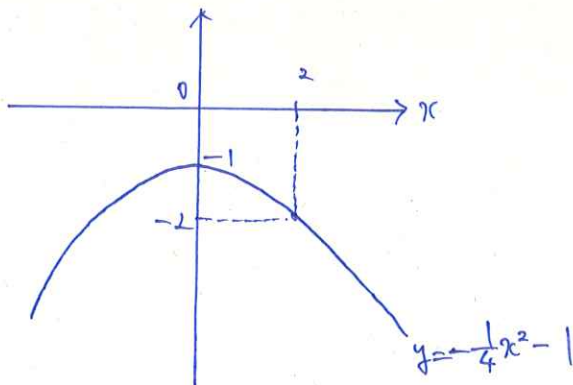
頂点 (0, -1)
軸 $x=0$

(3) $y = -x^2 + 1$



頂点 (0, 1)
軸 $x=0$

(4) $y = -\frac{1}{4}x^2 - 1$



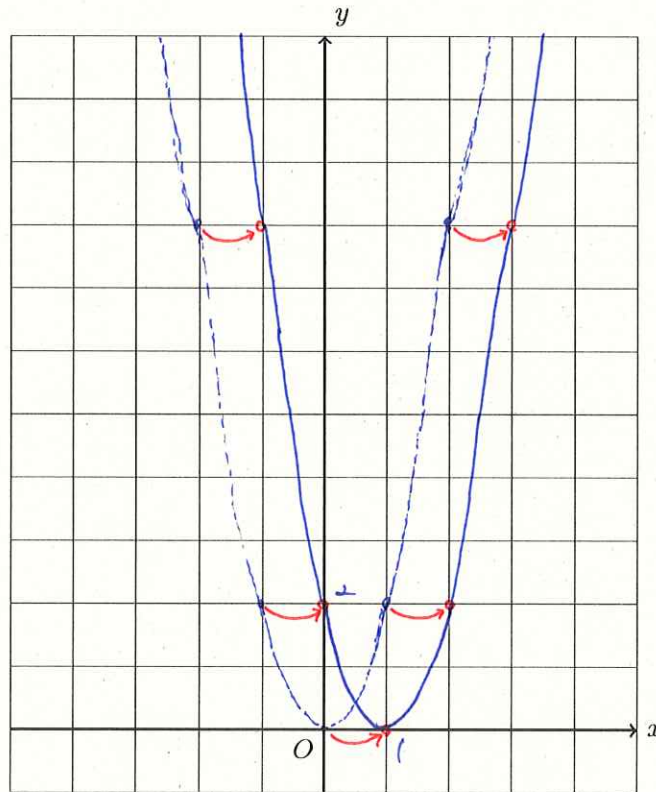
頂点 (0, -1)
軸 $x=0$

3.2 x 軸方向の平行移動

以下の2つのグラフを比較して、関係性を見つける

$$y = 2x^2, \quad y = 2(x - 1)^2$$

x	-5	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	5
$y = 2x^2$	50	32	18	8	2	0	2	8	18	32	50
$y = 2(x - 1)^2$	72	50	32	18	8	2	0	2	8	18	32



上のグラフの様子を説明すると...

$y = 2(x - 1)^2$ のグラフは、 $y = 2x^2$ のグラフを x 軸方向に 1 だけ平行移動させたものである。

$y = 2(x - 1)^2$ の軸は $x = 1$ 、頂点は (1, 0)

一般化すると、以下ようになる。

y 軸方向の平行移動

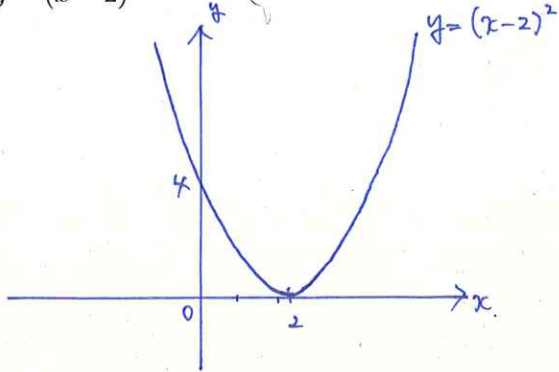
2次関数 $y = a(x - p)^2$ のグラフは $y = ax^2$ のグラフを x 軸方向に p だけ平行移動させたものである。

$y = a(x - p)^2$ の軸は $x = p$ 、頂点は (p , 0)

3.2.1 練習問題

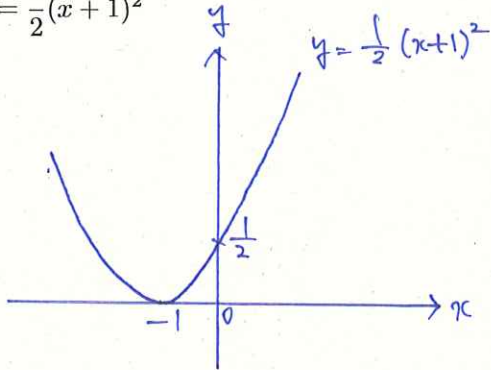
以下の二次関数のグラフを描き、その頂点と軸を求めよ。

(1) $y = (x - 2)^2$



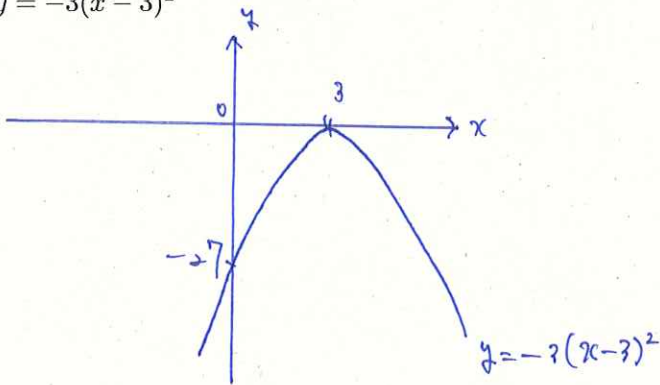
頂点 (2, 0)
軸 $x = 2$

(2) $y = \frac{1}{2}(x + 1)^2$



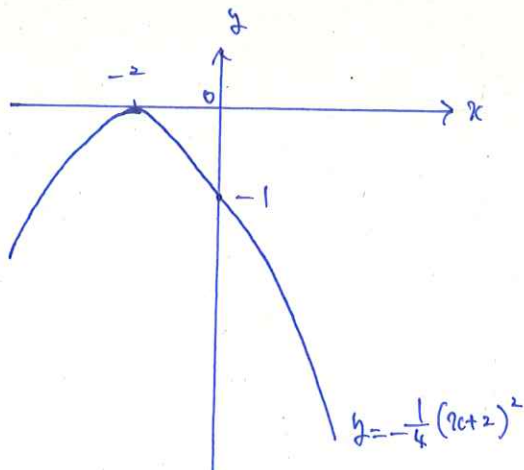
頂点 (-1, 0)
軸 $x = -1$

(3) $y = -3(x - 3)^2$



頂点 (3, 0)
軸 $x = 3$

(4) $y = -\frac{1}{4}(x + 2)^2$



頂点 (-2, 0)
軸 $x = -2$

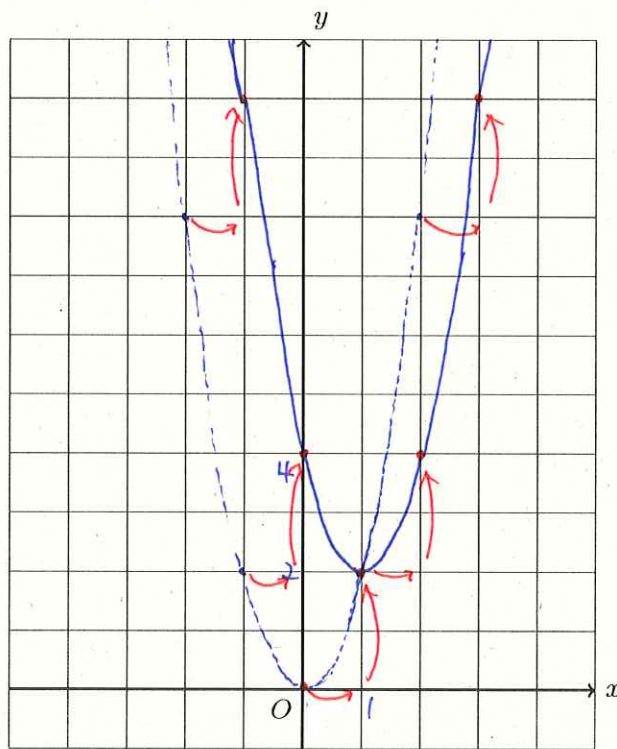
3.3 x, y 軸方向の平行移動

以下の2つのグラフを比較して、関係性を見つける

$$y = 2x^2, \quad y = 2(x-1)^2 + 2$$

$\leftarrow y$ 軸の平行移動
 $\leftarrow x$ 軸の平行移動
 この2つが合わせて

x	-5	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	5
$y = 2x^2$	50	32	18	8	2	0	2	8	18	32	50
$y = 2(x-1)^2 + 2$	74	52	34	20	10	4	2	4	10	20	34



上のグラフの様子を説明すると、 $y = 2(x-1)^2 + 2$ のグラフは...

$y = 2x^2$ のグラフを x 軸方向に 1, y 軸方向に 2 だけ平行移動させたものである。

$y = 2(x-1)^2 + 2$ の軸は $x=1$, 頂点は (1, 2)

一般化すると、以下ようになる。

平行移動

2次関数 $y = a(x-p)^2 + q$ のグラフは

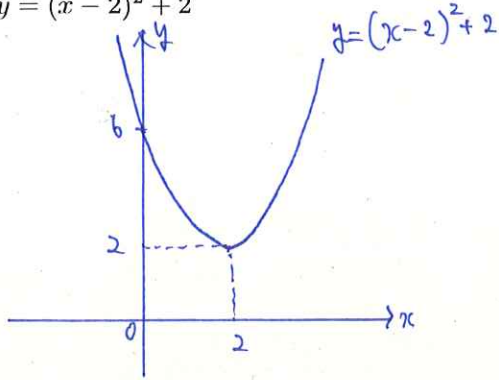
$y = ax^2$ のグラフを x 軸方向に p , y 軸方向に q だけ平行移動させたものである。

$y = a(x-p)^2 + q$ の軸は $x=p$, 頂点は (p , q)

3.3.1 練習問題

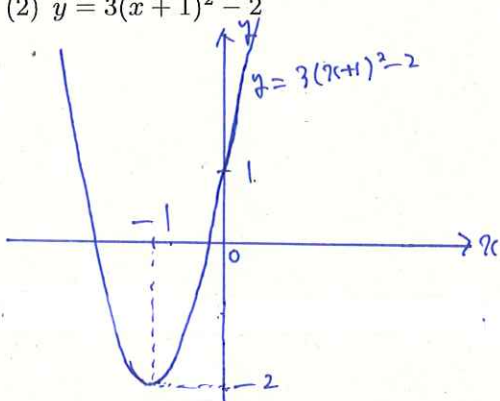
以下の二次関数のグラフを描き、その頂点と軸を求めよ。

(1) $y = (x-2)^2 + 2$



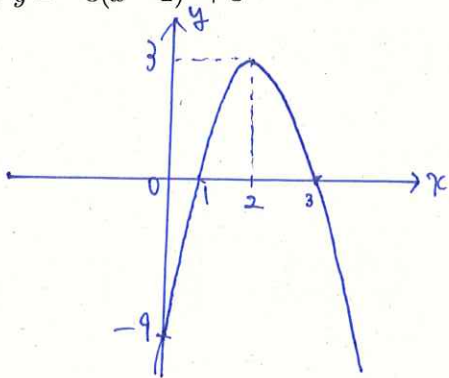
頂点 $(2, 2)$
軸 $x=2$

(2) $y = 3(x+1)^2 - 2$



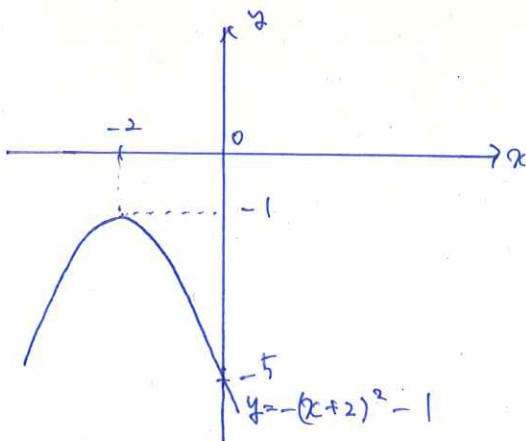
頂点 $(-1, -2)$
軸 $x=-1$

(3) $y = -3(x-2)^2 + 3$



頂点 $(2, 3)$
軸 $x=2$

(4) $y = -(x+2)^2 - 1$



頂点 $(-2, -1)$
軸 $x=-2$